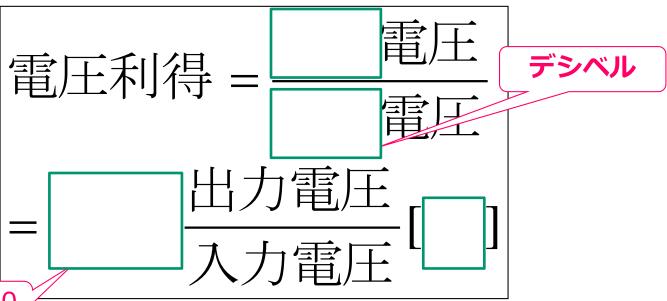
第9回

- ◆第8回の復習と確認テストフォロー
- ◆第7回の課題解説
- ◆増幅器
 - ■増幅率・入力インピーダンス・SN比
 - ■増幅器の周波数特性
- ◆オペアンプ
 - ■理想オペアンプ
 - ■非反転・反転増幅器
 - ■差動増幅・CMRR

増幅器

◆利得(ゲイン)・増幅度



底は10

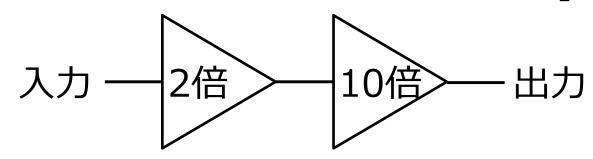
感度 (センシティビティ) =入力電圧/出力電圧 単位: µV/V, mV/mm

第9回課題(1)

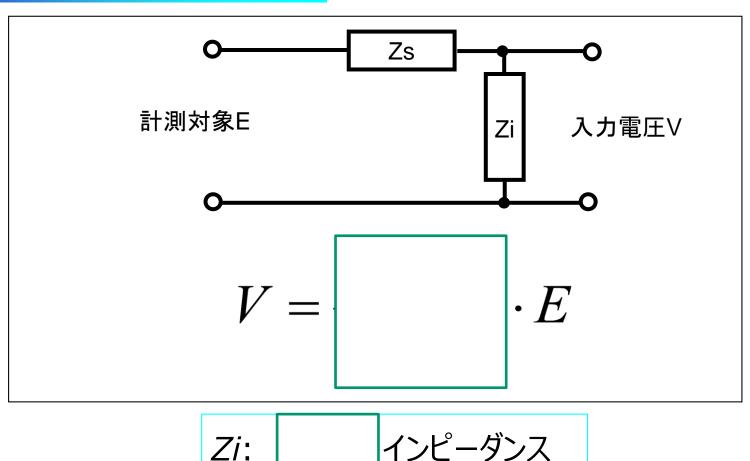


下記①~④を課題提出用解答用紙に書いて提出せよ

- (1) 10000倍の増幅器の電圧利得は ① [dB]である
- (2) 1/1000倍の増幅器の電圧利得は ② [dB]である
- (3) 40dBの増幅器は信号を ③ 倍に増幅する
- (4) 2倍と10倍の増幅器が直列に接続されている この場合の全体のゲインは ④ [dB]である



入力インピーダンス



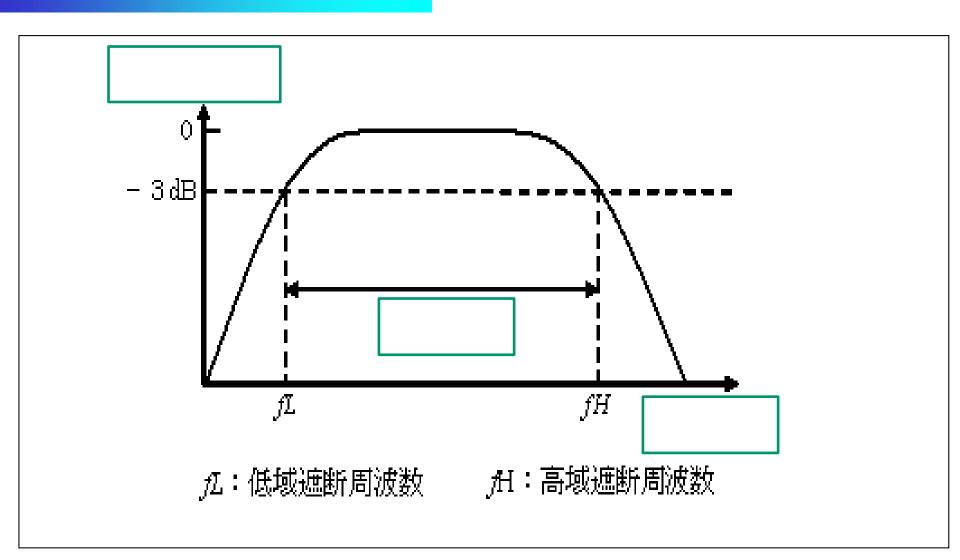
 Zi:
 インピーダンス

 Zi が
 と Zs の影響が小さくなる

SN比(S/N, SNR)

増幅器の

特性

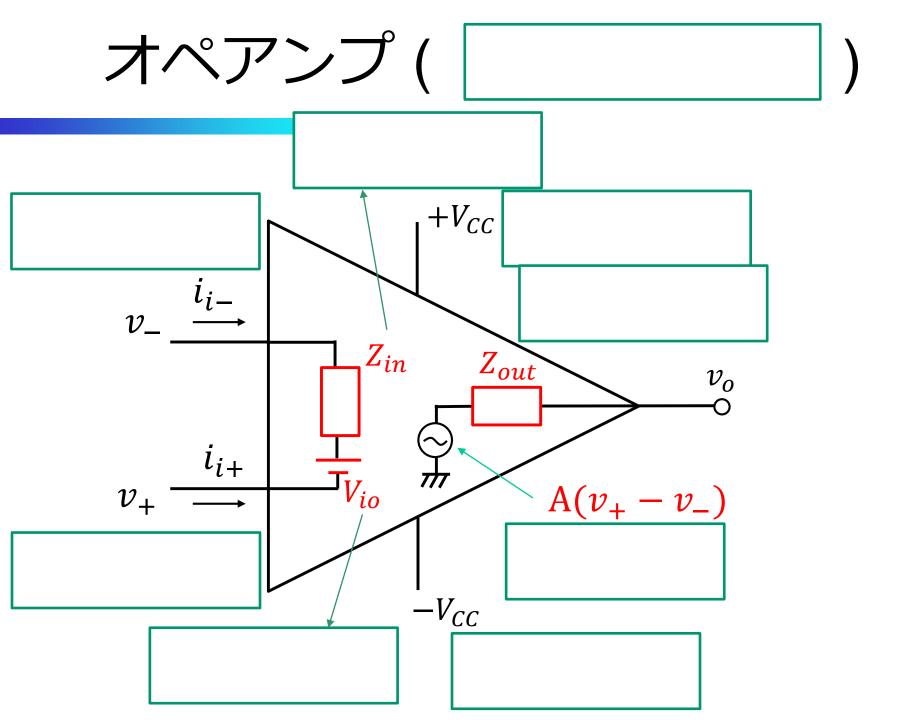


(Operational amplifier)

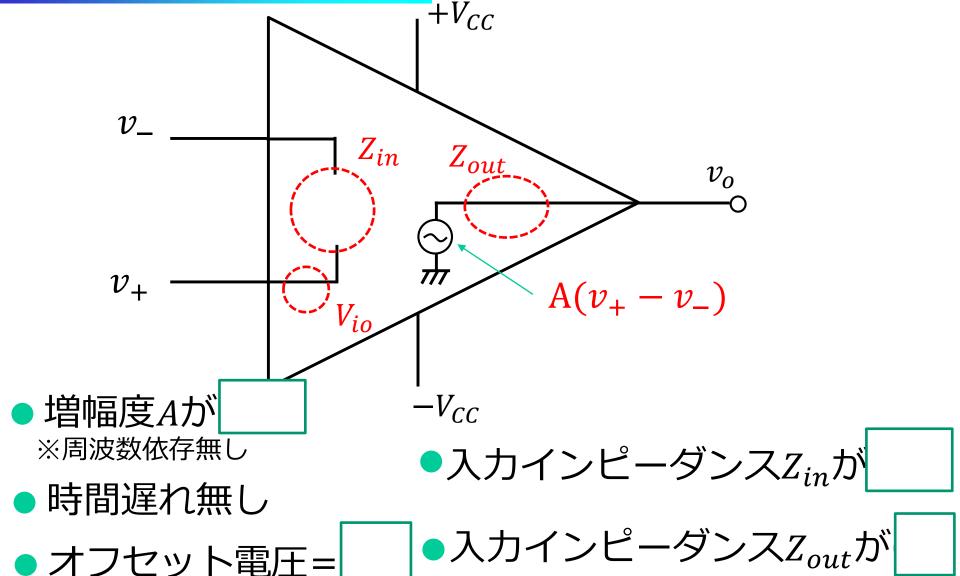
オペアンプとは、微弱な信号を増幅することができる集積回路

$$v_o = A(v_+ - v_-)$$
 逆相入力 v_- 证相入力 v_+ 证相入力 v_+ 证相入力 v_+ 必要 $v_o = A(v_+ - v_-)$ 增幅度 $A = \infty$

- A: (増幅率,利得,ゲイン,振幅比)
- 理想は $A = \infty$ (実際は $A = 10^3 \sim 10^7$)
- $ullet v_+ v_-$ の周波数が非常に高いと Aは小さくなるimes通過周波数帯域より高い周波数成分は減衰する



理想オペアンプ

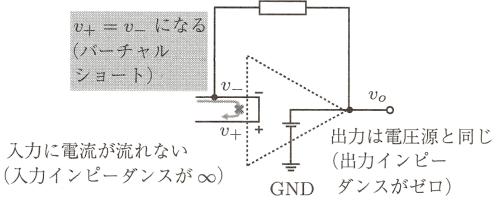


ショート

 v_- と v_o が接続 ... 負帰還

$$v_{+} - v_{-} = \frac{v_{o}}{A} \simeq 0$$

$$(v_{+} \simeq v_{-})$$



バーチャルショートが成り立つ

(b) 負帰還ありのとき

 v_o と v_- をつなげる $\rightarrow v_o$ が大きくなると v_- も大きくなる

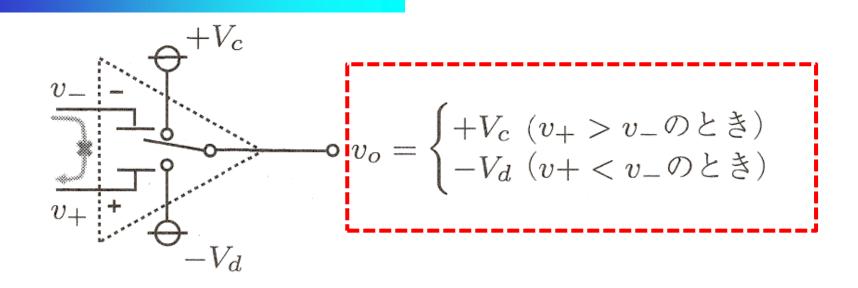


- $A(v_+ v_-)$ が小さくなる($v_+ = v_-$)
- *v_o*が小さくなる(*v_o*が一定値に収束)



(ネガティブフィードバック) という

負帰還無しのオペアンプ



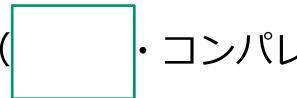
負帰還が無いとバーチャルショートが成立しない



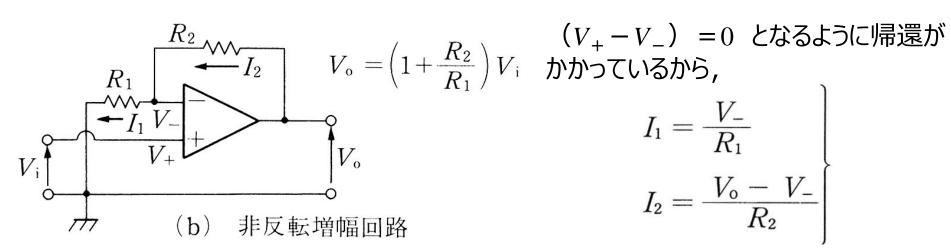
 $v_+ - v_-$ に差が生じ増幅され電源電圧が出力される



 $v_+ - v_-$ の大小が比較できる



増幅器 (同相アンプ)



$$I_1 = \frac{V_-}{R_1}$$
 $I_2 = \frac{V_0 - V_-}{R_2}$

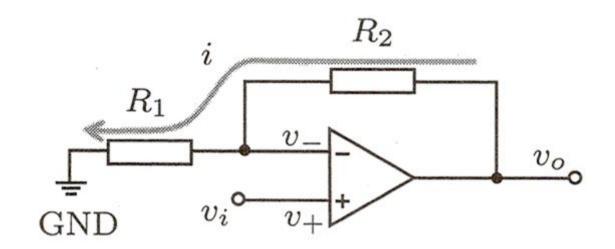
$$V_{+}=V_{-}=V_{\rm i}$$
, $I_{1}=I_{2}$ から

プラス側に入力 マイナス側を接地

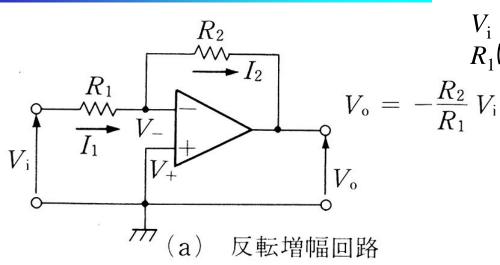
$$V_{
m o}=\left(oxedsymbol{igcell}
ight) V_{
m i}$$

非反転増幅器の例題

下図の非反転増幅器において $R_1 = 2k\Omega$ のとき, 増幅度50にする抵抗 R_2 を設計せよ



増幅器 (逆相アンプ)



オペアンプは V_+ と V_- に少しでも 差が生じると V_0 が飽和するために 常に(V_+ - V_-) = 0 となるように 帰還がかかっている



imaginary short

マイナス側に入力 プラス側を接地 V_i を入力すると, $V_-=0$ であるから, R_1 に流れる電流 I_1 は,

$$I_1 = \frac{V_i}{R_1}$$

Rっを流れる電流は,

$$I_2 = \frac{V_- - V_0}{R_2} = -\frac{V_0}{R_2}$$

オペアンプの(-)入力端子に流れる電流はゼロなので、 I_1 は出力端子へ流れる

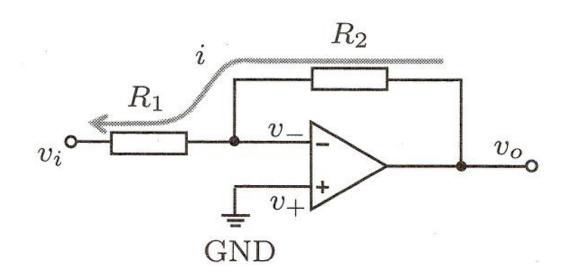
$$I_1 = I_2$$

以上より

$$V_{
m o}=$$
 $V_{
m i}$

反転増幅器の例題

下図の反転増幅器において $R_1 = 2k\Omega$ のとき, 増幅度50にする抵抗 R_2 を設計せよ

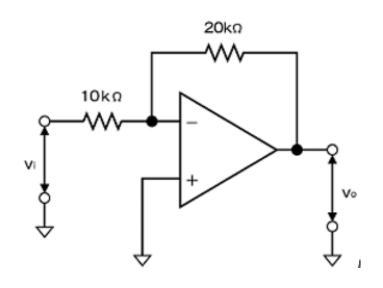




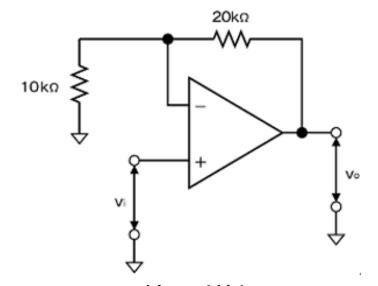
第9回課題(2)

下記⑤~⑥を課題提出用解答用紙に書いて提出せよ

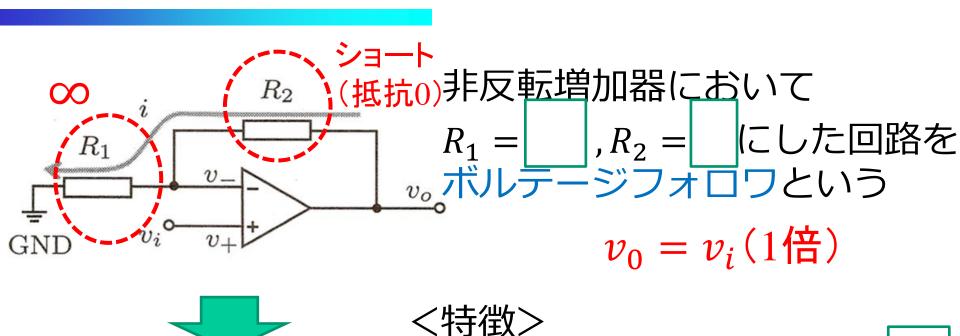
オペアンプを用いて以下のような増幅回路を作った. 入力信号は何倍に増幅されるか?ただし,信号が反転する 場合は倍率の前に「-」(マイナス)を付けよ



⑤ 倍に増幅される



⑥ 倍に増幅される



● 入力インピーダンス:ほぼ

● 出力インピーダンス:ほぼ

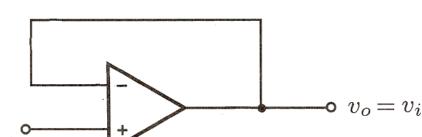
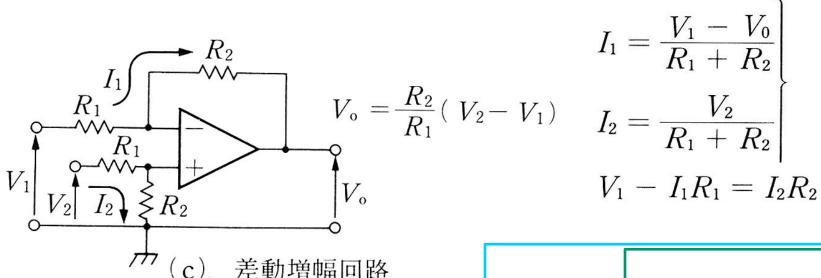


図 4.7 ボルテージフォロワ

増幅器

入力 $v_2 - v_1$ を増幅することを差動増幅といい、 その回路を差動増幅器という

 $(V_+ - V_-) = 0$ となるように帰還がかかっているから,



プラス側とマイナス側の間の電圧差を増幅

$$V_{
m o}=$$

(common mode rejection ratio)

実際の差動増幅器では完全に同相成分を消せない

$$v_o = A(v_2 - v_1) + \frac{A_c}{2}(v_2 + v_1)$$
 同相ノイズ

差動増幅度: $A(A_d)$ 同相増幅度: A_c

$$CMRR = 20log_{10}$$
 [dB]

CMRRが大きいほど同相雑音の除去率が高い

第9回提出課題・宿題

◆提出課題:課題(1)(2)

提出期限:明日の正午

提出先: post 詳細は第1回資料参照

提出ファイル:解答用紙に書き込み(テキスト,手書き)PDF, 写真(.jpg)

ファイル名: 学生番号_氏名_ 計測工学_09.ext (すべて半角小文字)

◆[MR] 復習:プリント・教科書で理解不足のところ を勉強する

第10回予習・準備

- ◆[MR] 予習:教科書4.4 (pp.107-125)を読 んで,代表的なノイズ除去法を把握する
- ◆予習:第10回資料の空欄を埋める

第9回確認テスト

<解答時間>

本日16:30~17:00 (遅れても明日正午まで)

く方法>

方法1:PCで下記URLに接続して回答

R: https://bit.ly/2BpJea0 S: https://bit.ly/2TSIqAC

方法2:スマホで下のQRコードを読んで回答

R:



